

令和4年1月31日  
株式会社シーエス・ワンテン  
ブロードキャスト・サテライト・ディズニー株式会社

### ディズニージュニア 番組審議会議事録

- ・日時 令和3年12月
- ・開催方法 新型コロナウイルスの影響により書面にて開催
- ・参加者 審議委員総数 8名  
参加委員数 8名

#### (参加委員名)

- 委員長 山田 顕喜 (日本大学芸術学部映画学科元教授)
- 副委員長 前田 耕作 (生涯教育新聞社代表)
- 委員 木下 美子 (元青山学院初等部英語教諭)
- 委員 土屋 礼子 (朝日新聞社 取締役)
- 委員 名越 康文 (精神科医・評論家)
- 委員 藤田 興彦 (公益法人児童育成協会参事)
- 委員 三枝 幹夫 ((株)オリコンME WEB 編集本部 ORICON NEWS 編集部 編集長)
- 委員 阿部 京子 (ナレーター・キャスター・(有)タイムリーオフィス代表)

#### (衛星基幹放送事業者：株式会社シーエス・ワンテン)

- 福田 泉 (代表取締役社長)
- 谷 俊之 (編成局長)

#### (番組供給事業者：ブロードキャスト・サテライト・ディズニー株式会社)

- 小林 信一 (代表取締役社長)
- 藤 慶英 (メディア戦略 シニアマネージャー)
- 竹内 文吾 (編成 マネージャー)
- 待鳥 雅之 (編成 アシスタント・マネージャー)
- 伊藤 由起 (編成、ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社)

- ・議題 (1) ディズニージュニアの番組編成について  
(2) 審議番組「スパイディとすごいなかまたち」について

・議事内容

(以下、\* : 委員からの意見・質問、→ : ディズニーの説明・回答)

(1) ディズニージュニアの番組編成について

→12月12日(日)13:30~15:30は、「パグ・パグ・アドベンチャー」シリーズの新エピソードを連続放送。

→24日(金)19:00~19:30には「おちやのじかんにきたとら」を初回放送。

25日(日)11:30~12:00に再放送。

→25日(土)12:00~18:00は、特別企画「ディズニージュニア すてきなクリスマス」。

(2) 審議番組「スパイディとすごいなかまたち」について

・放送概要 :

2021年11月7日(日)より放送。

約24分×全25話(シーズン1)

・番組内容 :

少年ピーターは、友だちのグウェンやマイルスと、スパイディ(=スパイダーマン)、ゴースト・スパイダー、スピンとなって、スパイダー・チームを結成!ピンチの時には、ブラックパンサーやハルクなどアベンジャーズの助けを借りて、事件やトラブルを解決していく。街の平和を守るため、協力し合いながら勇敢に悪に立ち向かうスパイディたちの活躍を描いたアニメーション・シリーズ。

→本作は、未就学児童と保護者をターゲットとしたマーベル初となる30分枠用のアニメーションシリーズ。スパイディたちが個性を生かしてアイデアを出し合って悪を倒すストーリーから、チームワークの大切さを学んだり、創造力育成が期待できる。

→既存の「スパイダーマン」作品で馴染みのあるキャラクターが多数登場。子供と保護者による視聴が期待でき、家族のコミュニケーションを深められる。

\*よい子の味方スパイダー・チームが、街の平和を守るため力を合わせて、謎を解きながら悪を倒すというテーマが面白くわかりやすいストーリー展開で描かれている。

\*2歳から5歳の幼児教育向きにぴったりの作品。キャラクターの可愛らしさや動きも快適で受け入れられやすいのではないかな。

\*子供にも安心して見せられる内容だ。

\*音楽がロックっぽくて、自分としては嬉しい。いま主流となっているアイドル風のものではなく、ロックミュージックが主流だった時代に回帰したようであり、親しみを感じた。

- \*アニメーションも綺麗。
- \*話し合いで決めるという部分が、すごく意識されている脚本だと感じた。
- \*ブラックパンサーがスパイディの未熟さや失敗をとがめたりせずに、受け入れつつも、上手く導いている姿も印象的。良い指導法を実践してくれている。
- \*子供向けとはいえ、大人の考えの押し付けのようなものは感じられない。それでいて、子供向けだからといって決して手も抜いていない。しっかりした作り込み。
- \*音声については緻密に調整をして仕上げたのが分かる。キャラクターの年齢設定に声質が合っている。ドクターオクトパスの女性の声も特徴的で、一度聴いたら忘れない声。
- \*映像も3Dっぽ過ぎないし、バランスが良く子供にとっても受け入れやすいと思う。
- \*単純にハラハラドキドキさせて楽しませるだけでなく、細かなところでも、子供たちへの愛情が感じられる。例えば、他人に迷惑が掛からないように犯人を捕まえていたり、仕事をするときには大切な心構えを教えてくれている。
- \*協力することの大切さ、落ち着いて物事を分析し、周囲の状況をも考慮して、物事を解決するということを学ぶことができる作品。
- \*絵がとっても可愛いし綺麗。
- \*スパイダーマンのストーリーなので、親子で同じ位置で楽しめると思う。
- \*仲間と一緒に活動することが、勝利につながるという教えもいいと思う。
- \*スパイダーマンそのままのスピード感があり、絵や音楽も楽しい。
- \*軽快なストーリー展開の中、面白く楽しい仲間が登場した感がある。
- \*ストーリーの中で、子どもたちにいろいろなことを伝えているのが素晴らしい。ただ、視聴ターゲットは2歳以上とあるが、諸々の設定について理解できるだろうか。
- \*奥行き感のある立体的なCGアニメの質の高さに驚く。
- \*同時に、動きのある画面構成がまさにゲームのようで、スパイダーマンの次世代版だと感じた。
- \*ビビットな色使いは魅力的だが、背景の強い色が続くと目が疲れるかもしれない。子どもにはどうだろうか。
- \*登場人物のダイバーシティにも、きめ細やかに配慮がある。
- \*これまでヒーローが街中で悪を退治した後の「街の惨状」は、誰もが“見て見ぬふり”だった中で、正義を成すためでも破壊は慎む…という姿は、これ以上ないほど“健全”なヒーローといえる。
- \*それぞれのキャラクターに個性があり、可愛らしさがある。勧善懲悪がテーマで、ストーリー展開も爽快。

- **審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置その年月日：**

今回の審議会に出された意見については、審議会が開かれた令和3年12月以降、各番組のプロデューサー、担当者へのフィードバックをはじめ、番組制作会議等で、活用し、さらなる番組の向上のために適切な措置を講じるよう努めていく。

- **審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法、及び年月日：**

令和4年1月以降に、ホームページに審議会概要を掲載、公表する予定。

以上